

接続語 レベル9

日 前
月 名

■ 次の文章の空欄(1)～(5)にあてはまる言葉をそれぞれ次のア～オから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

お金は貯めるだけでは意味がありません。(1) **ウ** お金そのものに価値があるわけではないからです。確かに、世の中には、お金自体に価値があると思っている人がたくさんいます。(2) **エ** お金は様々な価値を同じ基準で評価して交換できるように作られた道具に過ぎないのです。(3) **イ**、ある学生さんが一日アルバイトをして働いて得た一万円で、同じ金額の服を買ったとしたら、「一日の労働＝一万円＝服」ということになります。服と労働は本来別のもですが、お金という基準を間に入れることで、交換できるようなるわけです。お金は交換という行為をする際の道具です。(4) **ア**、交換しなければ全然意味がないのです。交換してはじめて価値を産むのです。先ほどの例で言うなら、学生さんが、一万円を眺めてニヤニヤしていても(5) **オ** 意味がないということです。

ア だからこそ イ たとえば ウ なぜなら エ でも オ まったく
 (1) **ウ** (理由の説明) (2) **エ** (よくある考えと違う見方) (1) **イ** (例をあげる)
 (4) **ア** (原因から結果) (5) **オ** (～ない、とセット)
 ■ 次の文章の空欄(6)～(10)にあてはまる言葉をそれぞれ次のカ～ケから選び、記号で書き入れましょう。(同じ記号は一度しか使えません)

ソクラテスは古代ギリシアの哲学者です。ソクラテスは、知は(6) **コ** 徳であると説きました。わかりやすく言うと、知恵のある者こそが正しい行為をするということです。(7) **カ** 人は悪いことをするのでしょうか。それは何が善いことであるかを知らないからです。(8) **キ**、何が善いことであるかを知れば、悪いことはしなくなります。さらにソクラテスは知の追求こそ幸福につながることも説きました。(9) **ケ**、ソクラテスの言う知は、「何でも知っている」ということではありません。(10) **ク**「自分にとってわからないものがある」ということを知っていることが大事だとソクラテスは説いたので、これを「無知の知」と言います。

- カ なぜ キ ですから ク むしろ ケ ただし コ すなわち
 (6) **コ** (イコールの関係) (7) **カ** (疑問の投げかけ) (8) **キ** (原因から結果)
 (9) **ケ** (付け足し) (10) **ク** (どちらかという)

